



平成28年5月24日
平成28年5月26日※

写真差し替え

MFJ公認競技主催者およびエントラント 各位

一般財団法人

日本モーターサイクルスポーツ協会
技術委員会

技術仕様の規則追加と予告事項について

2016年度 国内競技規則書 技術仕様について下記のとおり変更・追加を行う。
この規則は、即日で施行される。

1. エンジン2次カバーについて

適用クラス：JSB100、ST600、J-GP2

該当規則：JSB 7-28-5 (p169) ST600 7-3-13 (p186) J-GP2 9-2-7 (p143)

規則発行後の改定：青字部分の追加

クランクケース、エンジンカバー類

転倒時に地面と接触する恐れのあるオイルを保持する全てのエンジンケース、カバーは複合材（カーボンまたはケブラー製）の2次カバーによって保護されなければならない。複合材の代わりに一部またはすべてをアルミニウム合金製の2次カバーで保護することも認められるが、転倒時に滑り易くなるように外見はエッジ等の無いスムーズな面で構成されていなければならない。

これらのカバーは、オリジナルのカバーの少なくとも 1/2 以上が保護されてなければならない。

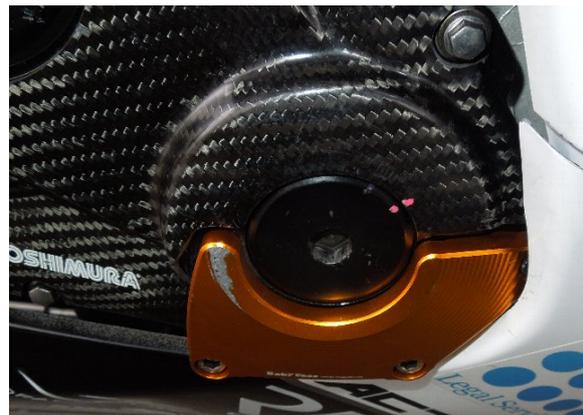
この全ての複合材（カーボンまたはケブラー製）の2次カバーは、厚さ2mm以上とし、強固な接着剤またはボルトにて適切かつ確実に固定されていなければならない。
2次カバーの接着性向上のための、必要最低限のエンジンカバーの塗装の剥離は認められる。

アルミニウム合金製の2次カバーは厚さ4mm以上とし、急激な衝撃、摩耗、転倒のダメージに耐えうるものとし、適切かつ確実に固定されていなければならない。（オリジナルのカバーと伴締めとすることが推奨される。）

また、FIM公認の2次カバーは、その材質に関わらず使用が認められる。



注意：世界耐久選手権の規則とは異なります。



2. J-GP2、J-GP3、および JP250 のカウルのウイング等の突起物について <予告>

MOTOGP 世界選手権の moto2、moto3 の規則変更に伴い、2017 年度からカウルのウイング等の突起物を禁止する。

以上